



水野尚美
チャレンジはんだ



多様な性の理解促進と支援

問 研修を受けた職員
の理解は深まっていますか。

「行政職員として性の多様性について学ぶ」をテーマに、職員研修を実施しており、アンケート結果から、職員の理解は深まっていると判断しています。

問 全庁的に同様な対応
をするために、職員
向けガイドラインが
必要ですが、いつま
でに作成しますか。

各課の業務を網羅した「職員向けガイドライン」を令和5年度上半期に作成します。

問 保育園、幼稚園、小
学校、中学校におけ
る職員研修はどのよ
うにしますか。

保育園、幼稚園では、合同園長会議で研修と意見交換を実施し、管理職の理解を図ります。小中学校では、教職員や保護者を対象とし、性的少数者である当事者と当事者の保護者を講師に、「子どもたちが自分らしく生きるために身近な大人ができること」をテーマにした研修を実施します。

問 令和5年4月1日か
ら運用開始するパ
ートナシップ・ファ
ミリーシップ宣誓制
度の広報や啓発はど
うにしますか。

市報や市ホームページ、SNSなどを活用すると共に制度内容と多様な性に関する啓発リーフレットを作成して周知を図ります。さらに、多様な性に焦点をあてた講演会とパネルディスカッションを予定しており、本制度と併せた啓発を展開します。



加藤美幸
（自民クラブ）



地域商業のにぎわい創出

問 コロナ禍や高齢化に
伴う廃業など、商業
の低迷化への具体策
を伺います。

事業継承や債務問題などの個別相談会を開催しています。半田商工会議所との連携を継続的に進め、農業・工業・教育・福祉など多様な分野への連携も考えていきます。

問 人が集まる魅力ある
中心市街地への考え
方を伺います。

JR半田駅周辺および、名鉄知多半田駅周辺の活性化を進めるために、市長特任顧問は、地域の主体性が大切と考えています。気軽に相談でき、集まる場づくり、取りまとめる組織や会議立ち上げを行います。

観光による地域活性化と、まちへの愛着と誇りの醸成

問 観光資源の磨き上げ、
発掘とブランド形成
の具体策を伺います。

イベントを通じ歴史や文化に直接触れ、深く学べる情報発信を行います。赤レンガ建物の公式図録作成へ調査研究を進めます。運河や赤レンガなど、他市町や団体との連携を図ります。

問 観光客の受け入れ環
境の整備と充実への
見解を伺います。

観光ボランティアガイドの育成や活動の活性化を支援します。観光施設に市民が花を植えていただくことをサポートします。レンタサイクルの利便性を調査研究し、ヘルメット着用など安全性にも配慮します。



（赤レンガ建物）新美昇絵

議会用語解説



市議会
用語解説へ

本会議

議案などを審議し、議会の最終的な意思決定を行う会議。定例会と臨時会があります。

定例会

定期的に開かれる本会議のことです。半田市では年4回（3月、6月、9月、12月）行われています。

臨時会

定例会とは別に、必要に応じて臨時で開かれる本会議のことです。特定の案件を審議するために開かれます。

代表質問

「市長施政方針」に対して会派を代表して行う質問です。3月定例会で行います。

一般質問

議員が市政全般にわたり、事務の執行状況や市政の方針などについて問い、報告や説明を求めることです。定例会ごとに行うことができます。